
大空小学校との教育研究交流連携協定の締結について

教育学研究科は、本センターを窓口として、2017年9月21日に、大阪市立大空小学校と「教育・研究交流連携事業に関する協定」を締結しました。これによって、研究科と大空小学校は、ともに、インクルーシブ教育に関する教育と研究の発展に連携して取り組むこととなりました。

ご存じのように大空小学校は、初代校長木村泰子先生の下、すべての子どもがすべての時間を普通学級で共に学びあう、フル・インクルージョンの教育を実現しています。その取り組みは、関西テレビによるドキュメンタリー番組の作成、さらには同テレビによる映画「みんなの学校」の制作によって広く世間に知られることとなりました。東京大学大学院教育学研究科では、映画上映以前から大空小学校に注目し、2015年度には夏期集中講義に木村泰子先生を講師として呼びし、同小学校の取り組みの背後にいかなる教育の理念があるのかについて学び、また2017年度からは木村泰子先生を本センターの協力研究員としてお迎えしています。それらの交流を基盤として、2017年9月に当時の小玉重夫研究科長と、大空小学校市場達朗校長との間に協定が取り交わされることとなりました。

協定締結以降、次のような取り組みを重ねています。

① 共同での講演会・シンポジウムの開催

2017年9月21日 教育・研究交流連携事業に関する協定調印式 記念講演

「『みんな が つくるみんなの学校』大空小学校のめざしてきたことーすべての子どもの学習権を保障し、ともに学ぶためにー」
講演者 大阪市立大空小学校校長 市場達朗

2018年2月11日 公開シンポジウム

「映画『みんなの学校』上映：フル・インクルーシブ教育を実現するための学校づくり・授業づくりー自分の学校で「みんなの学校」をつくるためにー」
講演者 大阪市立大空小学校教諭 徳岡佑紀・上田美穂

2019年3月24日 バリアフリー教育開発研究センター10周年記念公開シンポジウム

「みんなの学校の卒業生がやってくる！！『インクルーシブ教育の新段階～養護学校義務化施行40年を振り返りつつ～』」
記念講演 大阪市立大空小学校初代校長 木村泰子

②ワークショップの開催

2018年4月～6月 みんなの学校・ワークショップ

2019年2月14・15日 インクルーシブ教育校長リーダーシップ研修会

2019年11月23・24日 第二回校長リーダーシップ研修会

③出版活動

・木村泰子・小国喜弘共編『「みんなの学校」をつくるために』、小学館、2019年。

・連載「みんながつくる 大空小学校第2ステージ」『月刊教職研修』（2018年4月から2020年3月予定、全24回）

・WEB連載「フル・インクルーシブ教育の学校&授業づくり」明治図書ONLINE（2018年6月から2019年5月、全12回）

④学生交流

東京大学本部の体験活動プログラムに参加し、2018・19年度に以下のよう
に学生を派遣し、ゲストティーチャーとして大空小学校の教師や子どもたちとの交流を行った。

2018年9月2日から4日 13人の学部生を派遣

2019年9月2日から13日 10人の学部生を派遣